

「書く」ときのポイント → 「読み直す(推敲)」のときのポイントに (支援)

支援
<ul style="list-style-type: none">・拗音や特殊音節を正しく書く。・「は」「を」「へ」(助詞)を正しく使う。・カタカナや漢字を使って書く。・「、」「。」(句読点)を打つ。・同じ内容を繰り返さない。

「書く」ときのポイント → 「読み直す(推敲)」のときのポイントに (低学年)

1年・2年
<ul style="list-style-type: none">・文章の始まりを1マス空けて書く。・丁寧に字が正しく書けている。・「は」「を」「へ」(助詞)を正しく使う。・「、」「。」(句読点)を打つ。・習った漢字を正しく使う。・順序を表す言葉を使う。

「書く」ときのポイント → 「読み直す(推敲)」のときのポイントに (中学年)

3年	4年
<ul style="list-style-type: none">・話題が変われば、段落を変える。(1マス空ける)・常体・敬体がそろっている。・主語と述語が合っている。・相手や目的を意識して書く。	<ul style="list-style-type: none">・話題が変われば、段落を変える。(1マス空ける)・常体・敬体がそろっている。・主語と述語が合っている。・接続語を正しく使う。・話題に繋がりがあがる。・相手や目的を意識して書く。

「書く」ときのポイント → 「読み直す(推敲)」のときのポイントに (高学年)

5年・6年
<ul style="list-style-type: none">・文章全体の構成を整える。・より伝わるような表現の工夫がある。 (倒置法・体言止め・例え・呼びかけ・問いかけ など)・事実と感想、意見を区別する。・資料と文章を結び付ける。(関連付ける)

メモをするときに意識させたいこと (支援)

支援
<ul style="list-style-type: none">・「いつ」「どこで」「誰が」「何をした」を意識して書く。・箇条書きで書く。・できるだけ短く書く。

メモをするときに意識させたいこと (低学年)

1年・2年
<ul style="list-style-type: none">・線を引く。・色分けをする。・短く書く。

メモをするときに意識させたいこと (中学年)

3年	4年
<ul style="list-style-type: none">・重要な言葉のみ書く。・短く言いきりの形で書く。	<ul style="list-style-type: none">・矢印やまとまりを囲むなどの工夫をする。・引用するときには出典を必ず残す。

メモをするときに意識させたいこと (高学年)

5年・6年
<ul style="list-style-type: none">・事実と感想や意見を分ける。・調べた内容から必要な情報を簡潔にまとめる。